

令和7年度 事業報告書

第二十一期 令和7年 4月 1日から 令和8年 3月 31日まで

特定非営利活動法人LONMARK JAPAN

1 事業の成果

本年度はスマートビルに関する関連団体の設立や活動が活発となりロンマークジャパンは今迄のマルチプロトコル統合に関する活動に加えて、次世代のLonworks技術(NEXT-LON)の発表に伴い、技術検証と普及活動を重点的に行った。最近の話題であるスマートシティ、スマートビルのIP統合の面と、各種フィールド通信(Lonworks、マルチプロトコル統合に関する基礎及び先端技術の情報収集と普及啓蒙活動)に注力した。各プロトコルBACnet, KNX, Nessum, EnOcean等の統合で適用できる製品と技術に関する実機の作成や検証を行った。

特にRenesusによるLONのCPU廃止宣言後はLONオープンソフトと汎用CPU(ARM)を使用して次世代LON機能を実現するNEXT-LON技術の評価検証を実施し、既存のLONユーザーの置換要求を実現化し、これらをロンマークジャパンの会員のみならずBAの現場技術者に展開するため研究と教育を実施した。

特に開発環境(Fet-LONとBabi-LON)については開発評価用機材と開発環境をインストール済みPCによる継続的な研究会の実施と共に、実機学習トレーニングプログラムを実行した。会員が実際に利用できるPCや開発環境を準備し会員3社に実際に提供した。経済産業省のIPA傘下であるDADCが準備してきたスマートビル共創機構設立にも積極的に参加し監事として協力した。またIT業界も含めた同じ目的を持つ他業界団体・企業等との情報交換を積極的に行い、他分野と連携したスマートビルの実現に協力した。ロンマークジャパンは次世代LON技術としてNEXT-LONを国の方針であるSociety5.0とスマートシティ、スマートビルのオープンシステム統合のコア技術として活用できるよう活動した。主な活動結果を下記に示す。

- (1) NEXT-LON研究会第1回実施し第9回まで継続(実機による講習会実施)。
- (2) マルチプロトコル対応ソフトを組み込んだデモシステムを常に最新に保ち、マルチプロトコルインテグレーション(MPI)のシステムを展示会やセミナーで活用した。
- (3) 本年もHD-PLCアライアンス(Nessumアライアンスに改称)と定例会議で相互技術交流を継続。
- (4) 欧州で開催のビル関係展示会IBS2025に副理事長が参加し海外最新情報を入手し提供した。
- (5) スマートビル共創機構の設立に参加し監事として協力した。
- (6) LMS2025 東京開催、リモートで実施、NEXT-LONの進捗状況を報告。
- (7) (4/1)現在、法人と個人の正会員合計が34会員、特別会員は団体と個人で10であり、合計では43会員となった。

(事業費の総費用【3,349】千円)

事業名	事業内容	実施	従事者	受益対象者 予定人数	事業費 (千円)
(1) オープンネットワーク普及啓蒙事業	①LMS2025セミナーを実施②NEXT-LON新技術推進活動(マルチプロトコルによるIAP統合セミナー等、各種新製品評価啓蒙他)	Web	8人	メーカー、インテグレータ、デベロッパー、ビルオーナー: 50人	1,478
	③オープン化技術標準化活動(LMJ会員団体との接続検証他)	Web 東京	5人	メーカー、インテグレータ、教育関係者 各30人	671
	④BAの基礎技術教育活動(会員のためのBAの基礎及びIAP統合環境の準備と利用)	法人 事	6人	メーカー、インテグレータ、施主、オーナー、教員、学生	670
	⑤ホームページの活用による情報発信(相互連携団体との情報交換他)	法人 事	7人	メーカー設計者、施主、オーナー、インテグレータ	362
(2) 標準規格適合ソフトウェア、製品認証事業	標準規格拡大のための調査研究、標準規格の市場における利用を促進する	法人 事務	5人	メーカー、インテグレータ、施主、オーナー、不特定多数	168

令和7年度活動報告

- 方針:
1. LMJ発足時の定款に基づき活動内容をLONを含めたオープン化統合技術の推進に変革する。
 2. LMJ開発によるマルチプロトコルデモ実機を活用して、スマートビル、スマートシティの統合化技術の普及推進。
 3. 会員が利用できるIAP統合環境の準備と会員及び一般BA技術者の為の教育用機器やツールインストール済みのPC等の整備
 4. オープンネットワークに関する情報交換会により最新情報をエンドユーザ、インテグレータ、メーカーへの提供
 5. ロンマークジャパンの新組織名称とサブタイトルの検討継続。

計画案		活動報告
技術推進及び事業推進委員会	(1) オープンネットワーク普及啓発事業	
	① ビルオートメーション新技術推進活動	活動内容: NEXT-LON技術検証普及、Web講演あるいはWebセミナーの実施
	・IoT研究会活動と会員及びBA技術者への情報提供	1. 2025.5.21 スマートビル共創機構に入会承認と機構の監事就任
	1) オープンプロトコルIAP統合関連技術活動 (IAP, IoT, クラウド関連.)	2. 2025.6.12 LMIがLonworksテクノロジーの継続的サポート発表, Fet-LON評価の為購入
	2) LON/HD-PLC LVX機器・実機による実証実験	3. 2025.6.27 EnOceanイベントに参加、理事長と副理事長が講演、デモ実施。
	3) IoT新製品 (スマートサーバー、HD-PLCゲートウェイ、照明機器) 評価と	4. 2025.7.21 NEXT-LON研究会第1回実施し第9回まで継続 (実機による講習会実施)
	4) 展示会に参加 (IT Week, ASHRAE, Light+Building, EnOcean等)	5. 2025.9.3 LMS2025 東京開催、リモートで実施、NEXT-LONの進捗状況を報告。
	② オープン化技術標準化活動	6. 2025.11 欧州展示会IBS2025に参加、BA動向とNEXT-LONの調査実施
	・「NESSUMアライアンス」との月例情報交換会の実施 (継続)	7. 2025.12.9 KNX2025フォーラム参加
	・普及団体活動への参加による情報収集活動 (GUT, JSCA, 技術標準化部)	8. 2025.12.11 Japab Build2025に参加、NEXT-LONの講演と実機デモ実施
	・LMI新戦略への対応準備活動と予算化	9. マルチプロトコル統合化デモシステムとスマートサーバーのアップデート継続実施
	③ 会員情報交換会 (年2回位)	10. 2025/4-2026/3 Nessum アライアンスとの月例技術会議継続実施
・会員相互の情報交換の場を提供し、対面での活動を増やす。	11. 2025/4-2026/3 GUT (グリーン東大) の活動参加と情報収集	
・マルチプロトコルの組織統合の検討開始	12. EnOcean代理店がレスター社に変更予告	
活動支援or業務支援グループ	④ ビルオートメーション基礎技術教育活動	
	・LMJ準備の教育用機材を活用し、BAの基礎とLONに限らずオープン化教	1. NEXT-LONの機材としてFet-LONとBabi-LONの評価キットを購入し、教育用PCも活用した。
	・マルチプロトコル統合の為の技術資料の整備と最新技術資料の公開	2. ビルオートメーションシステムの入門解説用資料の作成は未整備。
	・ビル制御システム技術者教育支援 (会員が利用できる統合環境の検討と)	3. オリンピック青少年センターでNEXT-LONの実機講習実施。
	・所属団体 (東大グリーンICTプロジェクト, JSCA (Japan Smart Community Alliance), スマートIoT推進フォーラム技術標準化分科会等) 活動内容の提供	4. 経産省IPAのDADCのスマートビル共創機構に賛助会員として入会し、監事として協力した。
	⑤ 情報発信活動	
	・活動内容配信のメール配布先の充実	1. NEXT-LONとFet-LON, Babi-LONno情報を継続的に発信。
	・教育用内容のホームページにおけるコンテンツの充実と発信	2. 全理事会 (12回) と総会をオンラインで実施。
	・Web会議の継続に加え対面の会議も再開する。(理事会はオンラインが主)	3. ビッグサイトの展示会JAPAN BUILD2025で実機によるデモの講演と実演を実施。
	・Webinarシステムの運用とコンテンツの充実	4. Nessumアライアンスと定例オンライン会議の実施
	・相互連携団体とのネット活用協力体制の構築	5. Fet-LONとBabi-LONの評価キット情報を発信と公開。
	・LMIの新戦略対応と最新ニュース翻訳版配信継続	
・会員相互のコミュニケーションの場の開催 (年4回くら		
(2) 標準化適合ソフトウェア、製品認証		
	1. LMIの新戦略策定会議に定例で参加し、LMI戦略に協力した。	

第二十一期

決 算 報 告 書

自 令和7年 4月 1日

至 令和8年 3月31日

特定非営利活動法人 LONMARK JAPAN

令和6年度 財産目録

特定非営利活動法人 LONMARK JAPAN

(単位：円)

科	目	金額	小計	合計
【A】 資産の部				
1	流動資産			
	現金預金			
	手元現金	0		
	三菱UFJ銀行普通預金	9,203,356		
	未収金	0		
	棚卸資産	0		
	流動資産合計・・・①		9,203,356	
2	固定資産			
	(1) 有形固定資産			
	該当無	0		
	(2) 無形固定資産			
	該当無	0		
	(3) 投資その他の資産			
	該当無	0		
	固定資産合計・・・②		0	
	【A】 資産合計 ①+②			9,203,356
【B-1】 負債の部				
1	流動負債			
	未払金	0		
	翌年分前受会費	0		
	流動負債合計・・・③		0	
2	固定負債			
	該当無	0		
	固定負債合計・・・④		0	
	【B-1】 負債合計 ③+④			0
	【B-2】 正味財産合計 【A】 - 【B-1】			9,203,356

令和7年度 貸借対照表

特定非営利活動法人 LONMARK JAPAN

(単位:円)

科	目	金額	小計・合計
【A】	資産の部		
1	流動資産		
	現金預金	9,203,356	
	未収金	0	
	流動資産合計・・・①		9,203,356
2	固定資産		
	(1)有形固定資産		
	該当無	0	
	(2)無形固定資産		
	該当無	0	
	(3)投資その他の資産		
	該当無	0	
	固定資産合計・・・②		0
【A】	資産合計 ①+②		
【B-1】	負債の部		
1	流動負債		
	未払金	0	
	預り金	0	
	流動負債合計・・・③		
2	固定負債		
	該当無	0	
	固定負債合計・・・④		
	負債合計 ③+④		
【B-2】	正味財産の部		
	前期繰越正味財産額	11,803,214	
	当期正味財産増減額	-2,599,858	
	正味財産合計		9,203,356
【B】	負債及び正味財産合計 【B-1】+【B-2】		9,203,356

令和7年度 活動予算管理月報

令和7年4月1日から 令和8年3月31日まで

特定非営利活動法人LONMARK JAPAN

(単位：円)

科	目	金 額		
		予算額 (A)	決算額 (B)	差異 (B-A)
I	経常収益			
1	受取会費			
	正会員受取会費	2,340,000	2,220,000	-120,000
2	事業収益			
	オープンネットワーク普及啓発事業収入			
	協賛金(共催金)			
3	その他収益			
	受取利息	7,000	20,067	13,067
	雑収入			
	経常収益計	2,347,000	2,240,067	-106,933
II	経常費用			
1	事業費			
(1)	人件費			
	給料手当	120,000	120,000	0
	役員報酬	1,200,000	1,200,000	0
	人件費計	1,320,000	1,320,000	0
(2)	その他経費			
	会議費・諸会費	50,000	7,000	-43,000
	施設・会場費	500,000	6,600	-493,400
	旅費交通	500,000	542,548	42,548
	展示物製作費	300,000	1,175,950	875,950
	印刷物製本費	40,000	1,820	-38,180
	講師講演費	60,000	0	-60,000
	広報(情報発信)活動費	150,000	112,706	-37,294
	製品認証事業費	200,000	168,290	-31,710
	通信・運搬費	20,000	1,570	-18,430
	業務委託費	70,000	0	-70,000
	消耗品費・什器備品費、その他	30,000	12,317	-17,683
	その他経費計	1,920,000	2,028,801	108,801
	事業費計	3,240,000	3,348,801	108,801
2	管理費			
(1)	人件費			
	人件費計	0	24,000	24,000
(2)	その他経費			
	総会理事会運営費	30,000	25,340	-4,660
	旅費交通費	30,000	11,104	-18,896
	郵便通信運搬費	20,000	8,370	-11,630
	消耗品費・什器備品費	80,000	67,434	-12,566
	事務代行委託料	1,320,000	1,320,000	0
	支払手数料	30,000	28,160	-1,840
	雑費	20,000	6,716	-13,284
	その他経費計	1,530,000	1,467,124	-62,876
	管理費計	1,530,000	1,491,124	-38,876
3	予備費			
	予備費計	0	0	0
	経常費用計	4,770,000	4,839,925	69,925
	当期経常増減額	-2,423,000	-2,599,858	-176,858
III	経常外収益			
	経常外収益計	0	0	0
IV	経常外費用			
	経常外費用計	0	0	0
	税引前当期正味財産増減額	-2,423,000	-2,599,858	-176,858
	法人税、住民税及び事業税	0	0	0
	前期繰越正味財産額	11,803,214	11,803,214	0
	次期繰越正味財産額	9,380,214	9,203,356	-176,858

令和7年度 活動計算書 (その他事業がない場合)

特定非営利活動法人 LONMARK JAPAN

(単位:円)

科	目	金額	小計・合計
(A)	経常収益		
1	受取会費		2,220,000
	正会員受取会費	2,220,000	
2	受取寄附金		0
	受取寄附金	0	
3	受取助成金等		0
	受取補助金	0	
4	事業収益		0
	オープンネットワーク普及啓発事業収益	0	
5	その他の収益		20,067
	受取利息	20,067	
	雑収入	0	
	経常収益計		2,240,067
(B)	経常費用		
1	事業費		
(1)	人件費		1,320,000
	給料手当	120,000	
	役員報酬	1,200,000	
(2)	その他経費		2,028,801
	施設・会場費	6,600	
	旅費交通費	542,548	
	展示物製作費	1,175,950	
	印刷製本費	1,820	
	広報(情報発信)費	112,706	
	製品認証事業費	165,290	
	通信運搬費	1,570	
	消耗品費	1,317	
	支払手数料	21,000	
	その他	0	
	事業費計		3,348,801
2	管理費		
(1)	人件費		24,000
	人件費計	24,000	
(2)	その他経費		1,467,124
	総会理事会運営費	25,340	
	旅費交通費	11,104	
	郵便通信運搬費	8,370	
	消耗品・什器備品	67,434	
	業務委託費	1,320,000	
	支払手数料	28,160	
	雑費	6,716	
	その他経費計	0	
	管理費計		1,491,124
	経常費用計		4,839,925
	当期経常増減額【A】-【B】・・・①		-2,599,858
(C)	経常外収益		
	経常外収益計	0	
	経常外収益計		0
(D)	経常外費用		
	経常外費用計	0	
	経常外費用計		0
	当期経常外増減額【C】-【D】・・・②		0
	税引前当期正味財産増減額①+②・・・③		-2,599,858
	法人税、住民税及び事業税・・・④		0
	前期繰越正味財産額・・・⑤		11,803,214
	次期繰越正味財産額③-④+⑤		9,203,356



特定非営利活動法人 LONMARK JAPAN

監査報告書

令和8年5月8日

特定非営利活動法人 LONMARK JAPAN

理事長 富田 俊郎 殿

特定非営利活動法人 LONMARK JAPAN

監事 豊田 隆志



私は、2025年4月1日から2026年3月31日までの会計年度における会計及び事業の監査を行ない、次のとおり報告いたします。

1. 監査方法

- 会計

帳簿ならびに会計書類の閲覧など、計算書類の正確性を検討した。

- 事業

事務局から事業の報告を聴取し、関係書類の閲覧など、事業執行の妥当性を検討した。

2. 監査意見

活動計算書は会計帳簿の記載金額と一致し、収支状況を正しく示しているものであり、事業報告の内容は真実と認める。

よって、活動計算報告・事業報告は適正であることを認めます。

以上